

2025 年 4 月 21 日

各 位

会社名 ナイル株式会社
代表者 代表取締役社長 高橋 飛翔
(コード番号：5618 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 コーポレート本部本部長 長澤 斉
(TEL 03-6682-9692)

単月黒字化のご報告と米国関税政策による影響および今後の見通しについて

当社グループは、2025 年 3 月において、連結試算表ベースで単月黒字を達成いたしました。
これは、2025 年 12 月期通期での黒字化を目指す中で、当社の取り組みが着実に成果を上げつつあることを示す、重要な節目であると捉えております。

当社グループは創業以来、DX およびデジタルマーケティング分野における技術やノウハウを蓄積し、これを活用したコンサルティング、生成 AI を用いた業務自動化支援、メディア運営、デジタル広告ソリューション提供などを行う「ホリゾンタル DX 事業」、および新車・中古車を対象としたマイカーサブスクリプションサービスを展開する「自動車産業 DX 事業」を運営しております。

すべての事業は日本国内を中心に展開しており、輸出入や米国企業との直接的な取引を伴わない事業構造となっております。

こうした国内事業に特化した体制のもと、当社グループは、2025 年 12 月期においても事業拡大のための人材投資を継続しつつ、費用構造の最適化を進め、売上成長と通期黒字化を目指しております。

2025 年 12 月期の連結業績予想（2025 年 2 月 14 日開示）に対する第 1 四半期の進捗は順調に推移しており、2025 年 3 月単月の黒字化は、これまでの取り組みの成果が着実に表れてきているものと認識しております。

足元では、世界経済全体の不透明感が高まる中、とりわけ米国の関税政策の動向に注目が集まっております。

しかしながら、前述のとおり、当社グループは輸出入や米国企業との直接的な取引を行っていないことから、米国の新たな関税政策が当社グループの業績に与える影響は軽微であると認識しております。

今後の見通しとしても、米国関税政策による直接的な影響は限定的であると考えておりますが、世界経済全体の動向や市場環境の変化については、引き続き注視してまいります。

なお、当社グループは現在、黒字と赤字のはざまにある過渡期にあります。今後も経営環境の変化に柔軟かつ機動的に対応しながら、安定的な黒字化の早期実現と、持続的な企業価値の向上に向けて、積極的に取り組んでまいります。

2025 年 12 月期第 1 四半期の決算短信および決算説明資料は、2025 年 5 月 14 日に開示予定です。今後、重要な開示事項が発生した場合には、適時にお知らせいたします。

以上